

令和元年度 ひだか病院新改革プランの点検・評価

1. 総論

令和元年度は、平成30年度に比べ外来診療日数が4日少なかったことや、例年であれば入院・外来患者数が増加傾向にある1月～3月期に新型コロナウイルス感染症の影響により、患者数が著しく減少したため医業収益も減少しました。医業収益が昨年度より減額になったことによる影響もあり、昨年度に比べ経常損益の額が増額となりました。費用面においては、引き続きの積極的な価格交渉や入札の実施により材料費における適正価格での納入を実施するとともに、経費等についても精査し、無駄な費用の削減に努めた結果、経常費用の目標数値はクリアしました。結果的に、当初作成したプランの数値17項目中12項目が未達成であったが、入院・外来患者数や、病床稼働率については数値目標にかなり近づけております。

2. 改革プラン進捗状況

(単位：百万円、人、%)

項目	令和元年度 新改革プラン	令和元年度実績	差	達成状況	備考
医業収益 ①	6,545	5,859	▲ 686	×	
経常収益 A	7,633	6,771	▲ 862	×	
医業費用 ②	7,504	6,860	▲ 643	○	
うち職員給与費	4,322	4,254	▲ 68	○	
うち材料費 ③	1,712	1,327	▲ 385	○	
うち減価償却費	420	510	90	×	
経常費用 B	7,951	7,309	▲ 642	○	
経常損益 (A-B)	▲ 318	▲ 538	▲ 220	×	
経常収支比率 (A/B×100)	96.0	92.6	▲ 3.4	×	
医業収支比率 (①/②×100)	87.2	85.4	▲ 1.8	×	
材料の対医業収益比率 (③/①×100)	26.2	22.6	▲ 3.5	○	
病床稼働率 (許可病床数)	79.8	79.1	▲ 0.7	×	
1日当たり入院患者数	300	293	▲ 7	×	
1日当たり外来患者数	655	650	▲ 5	×	
救急受入患者数 (時間外・休日)	6,781	5,739	▲ 1042	×	
紹介率	39.8	32.9	▲ 6.9	×	
逆紹介率	32.2	26.9	▲ 5.3	×	